



あけまして
おめでとう



福岡県筑紫郡
発行所 春日町
電話01131番

印刷所 福岡印刷株式会社

町長年頭の挨拶

町長 柴田 大次郎

あけましておめでとうございませう。遠慮ある昭和四十七年の年頭にご挨拶できる機会を得ましたことを非常に喜びといたします。

ご承知のとおり春日町は、明年度を期しまして市としてのスタートを切るわけでありませう。このことに関しましては、昨夏以来、地方自治の本質に触れ、多数の方々から多数のご意見を拝聴して参ったのでありますが、その手段、方法にはいろいろありませうが目的の一つであります。それは、四万数千の住民の未来の利益の確保がどの手段によることが正しいか、これこそその基本、要諦としなければならぬものと確信します。

私は、現状の春日町は、まだまだまとまった行政体の中できめ細かく手を加えておく必要がある時期だと考えます。このため、生活のリズムが狂わず、スムーズな社会生活が営める環境を造り出し、さらに住宅都市としての基盤を確

保するために都市計画を母体とした上・下水道の整備拡充をはかり、道路についても人と生活の立場、から整備します。これらの実施にあたってはあくまでも人と自然の調和を基調とし、科学や文化を応用し、対処していきます。

高度経済成長からGNP第二位、この間の物質優先は、公害という恐ろしい病根をつくり出すと同時に人の心という尊い財産を消滅せしめようとしています。

一九七〇年代の課題、それは、人間回復の縮図に尽きると思われます。いかに人間を自然に戻すか、これが今後課せられた政治の意気と情熱でなければならぬと考えます。私はこのことを一瞬たりとも忘れまい、この努力と工夫が住民の皆さん方への信任に応えるみちだと確信し、皆さんと共に住みよい町づくりに邁進したいと思います。

議長年頭の挨拶

議長 税田芳雄

新年明けましておめでとうございませう。皆さんお揃いで躍進の新春に、ふさわしい好いお正月をお迎えの事と、心からお喜び申し上げます。

昭和四十七年我々が春日町は町教以至二十年、いよいよ成人となり大人の世界に仲間入りする事になりました。その大人の世界の仲間入りも普通一般の仲間入りでなく一大飛躍した「雄飛」で文化的な住宅都市一建設の市制施行による仲間入りをするわけでございます。いやが上にも希望新たな新春の夜明けと言えましよう。

旧年中は特に何かと、ご心労を煩わしお騒がせ致しましたが、前進改善の爲には、一大決心を要するわけでございます。至らなかつた点はあらためてご容赦なまわり、しかしながら町民皆さんの声は声として受

け止め、今後の指針として躍進の機とさせていただきます。

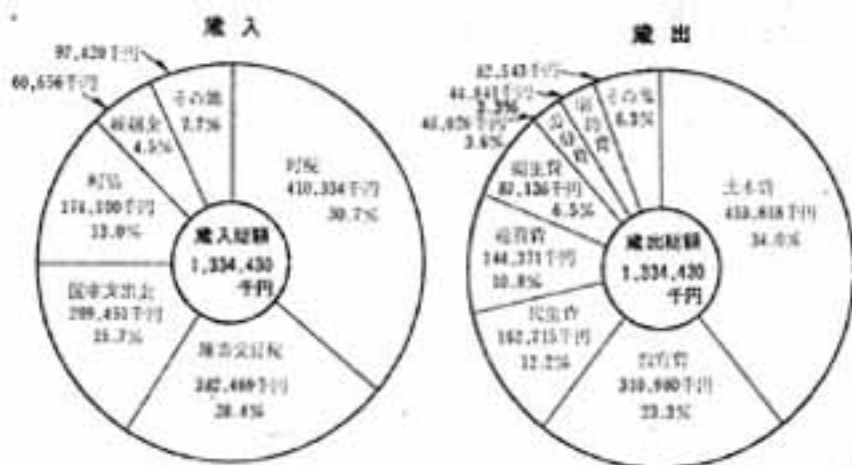
春日町政を振り返ってみます時、赤字財政を立て直し、水道事業を起し、国保を安定し、道路舗装に着手し、町内諸施設を整備し、老人憩いの家、町営住宅の建設を見、一幼稚園、五保育所の町立を完成し等々、前進に前進して参りましたが、時代の進歩は早く、旧年度末期は町民皆さんの要望が大きな鉄槌のごとく前面に横たわりました。

そこで我が春日町議会はこの鉄槌をも包含し、あくまでも正道直進、町民皆さんの要望にこたへべく正副議長に請み切ったわけでございます。

昭和四十七年躍進の夜明け一大躍進を約し、議会を代表して新たに新年のご挨拶を申し上げます。

財政事情の公表

地方自治法第二四二条の三第一項の規定、春日町財政事情の作成および公表に関する条例の規定により、昭和四十六年四月一日から、昭和四十六年九月三十日までの財政事情を公表します。



収入支出の状況

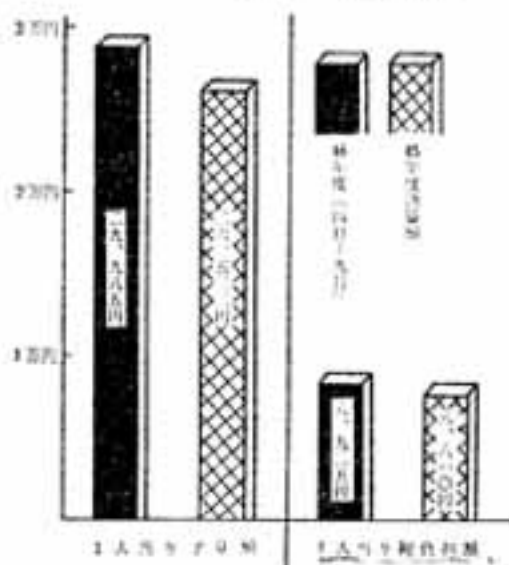
昭和四十六年九月三十日現在の一般会計収入の状況を説明します。

まず、經常的な収入である町税、地方交付金が約60パーセントをしめています。一方、国庫支出金の割合が大きいのは、臨時収入である小、中学校の増設や改良住宅建設(飲食・双車)に対する国庫補助金を一億二千万円見込んでいたためです。なお、町債は主として、道路建設、学校建設、住宅建設の財源に充てられています。

支出面での最大項目としては土木費、教育費に予算の約六十パーセントを充てています。これは、人口急増対策として社会資本の整備充実が急がれ、支出を余儀なくされているためです。

その主な内訳として、春日北小、春日西小の増築、春日東小講堂の改築、春日西小プール築造、光町・大土原線、都市計画第二十二号線の各舗装工事、外環状線の建設工事、福地地区病院周辺の汚水、排水設置事業、町民プール建設工事、老人憩の家建設工事(八ヶ所)などです。その他、スポーツセンター用地、学校用地などの購入費に一億四千三百万円計上してあります。

町民1人当り予算額と町税負担額



次に民生費においては、保育所(四カ所)の維持費や、老人医療の全面無料化に伴う経費が主なものです。経費は議員の人事費や一般事務経費が含まれています。さらに、衛生費については、特に負担金、委託金、大きな割合をしめています。これは、じん芥処理は一部事務組合へ、し尿処理は福岡市に委託しているためです。最後に消防費は常設消防(春日町・大野町消防組合本部)の組合負担金に三千六百万円、非常備消防(春日町消防団)には、約六百五十万円計上しています。

町民の税負担状況

行政運営の源となる税負担の状況は、町民一人当りの負担額が八千九百二十五円となつています。四十五年年度決算で実際に負担された額と比較すると、百十五円負担が増加しています。反面、行政経費の町民一人当り額は、二万九千九百八十五円(四十四年度決算、二万六千五百三十二円)を要しており、その差は地方交付税や、その他の交付金および町民の方の窓口手数料、使用料などでカバーしているわけです。

(総務課)

国民健康保険事業特別会計

昭和46年9月30日現在

単位：千円

収 入			支 出		
項 目	予 算	収 入	項 目	予 算	支 出
1. 国民健康保険税	68,549	31,335	1. 総 務 費	12,081	4,500
2. 使用料及び手数料	2	1	2. 保 険 給 付 費	158,180	46,548
3. 国庫支出金	97,883	38,308	3. 保 険 施 設 費	1,879	750
4. 県支出金	50	0	4. 基 金 積 立 金	1	0
5. 財産収入	300	0	5. 公 債 費	1	0
6. 繰 入 金	7,547	0	6. 諸 支 出 金	42	9
7. 繰 越 金	5,466	16,008	7. 予 備 費	7,738	0
8. 諸 収 入	125	830			
合 計	179,922	86,482	合 計	179,922	51,807

歳入(予算)

国庫支出金	97,883千円	54.4%	国民健康保険税	68,549千円	38.1%	その他 13,490千円 7.3%
-------	----------	-------	---------	----------	-------	-------------------------

歳出(予算)

保険給付費	158,180千円	87.9%	総務費	12,081千円	6.7%	その他 9,461千円 5.4%
-------	-----------	-------	-----	----------	------	------------------------